

システムキッチン用
ガス高速オーブン

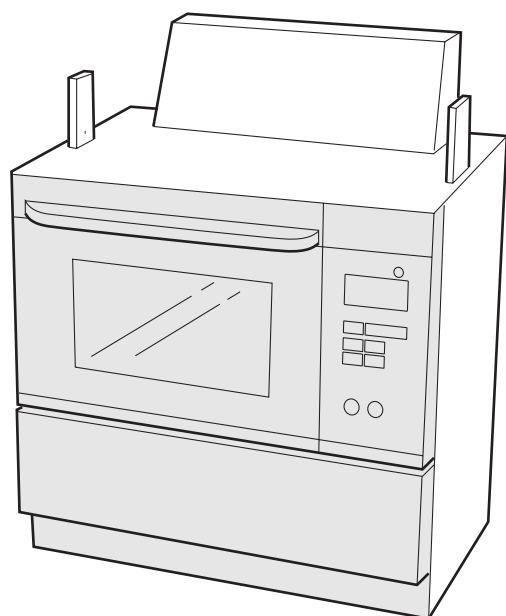
取扱説明書

保証書付

品番 ROG-85BSC1V
ROG-85BSC1K■型式の呼び
RBR-S14C

このたびはガス高速オーブンをお買い上げいただきまして、ありがとうございます。

- ご使用前に、この取扱説明書をお読みいただき安全に正しくお使いください。
- この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。内容をよくご確認のうえ、保証書とともに大切に保管してください。
- 幼いお子様には触れさせないでください。
- 本製品は家庭用ですので業務用にお使いになると著しく寿命が縮まります。
- この製品は国内専用です。海外では使用できません。
- この取扱説明書の他に設置工事説明書があります。機器の移設、取り替え、修理の際に必要なとなりますので取扱説明書とともに大切に保管してください。



もくじ

ページ




安全上のご注意	1
機能と特長	8
コンベックをお使いになる前に	10
コンベックを使いましょう	18
点検・お手入れをしましょう	23
故障かな?と思ったら	25
アフターサービスは?長期間使用しない場合は?	26
設置にあたって	27
仕様	28
保証書	裏表紙

安全上のご注意











必ずお守りください

この製品および取扱説明書には、お使いになる人や他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、製品を安全に正しくお使いいただくための重要な内容が説明してあります。

●以下に示す表示と意味をよく理解してから本文をお読みください。

 危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

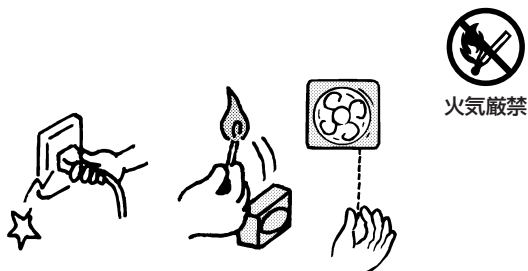
●絵表示には次のような意味があります。

	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です
	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です
	火気厳禁
	接触禁止
	水ぬれ禁止
	分解禁止
	ぬれ手禁止
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です
	電源プラグを抜く
	アース確認

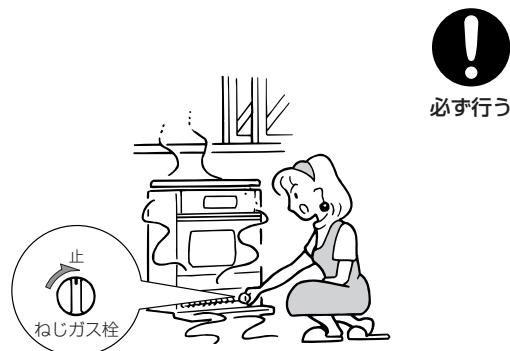
危険

■ガス漏れに気づいたら

火をつけたり、電気器具のスイッチの「入・切」、電源プラグの抜き差し、周辺の電話の使用をしない。引火し爆発事故を起こすことがあります。



- ①すぐに使用をやめガス栓を閉める。
- ②窓や戸を開けガスを外に出す。
- ③お買い上げの販売店またはガス業者に連絡する。



警告

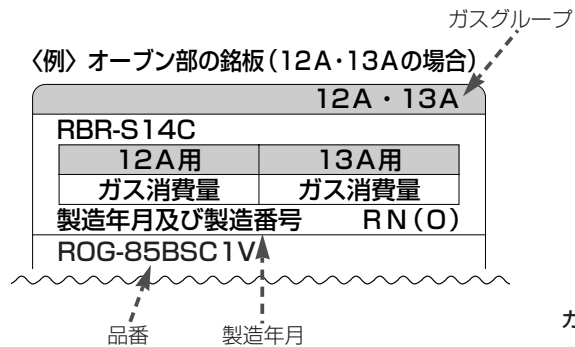
- 必ず銘板に表示してあるガス(ガスグループ)を使用する
- 転居されたときも供給ガスの種類が銘板の表示と一致していることを確認する
- 使用電源の電圧が銘板の表示と一致していることを確認する

使用ガスと一致していない場合、そのまま使用すると不完全燃焼により、一酸化炭素中毒になったり、爆発着火でやけどをすることがあります。

使用電源の電圧と一致していない場合、そのまま使用すると火災や感電の原因になります。

また、故障の原因にもなります。

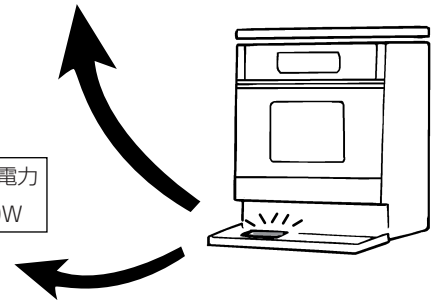
銘板はオープン下部扉内部に貼ってあります。使用ガスがわからない場合はお買い上げの販売店、または修理受付センターに問い合わせてください。転居されたときも、供給ガスの種類が銘板の表示と一致していることを確認してください。



ガス・電源の確認

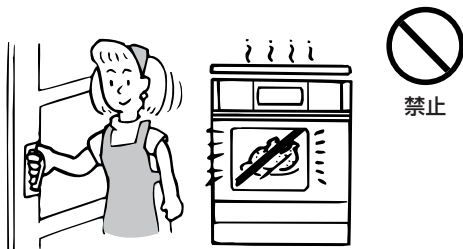
〈例〉銘板

電圧	AC100V	消費電力
電源	50Hz-60Hz共用	80W



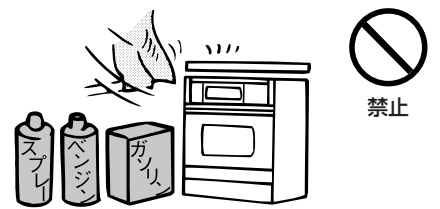
- 火をつけたまま機器から離れない、就寝・外出をしない

火災、機器焼損の原因になります。電話や来客の場合は、いったん止めてください。調理中のものが異常過熱して火災になる場合があります。



- 燃えやすいものを近くに置かない
- スプレー缶など可燃性ガスを近くで使用しない、置かない

カーテン・スプレー缶など燃えやすいものを近づけたり、スプレー缶・カセットコンロ用ボンベ・ガソリン・ベンジン・油など引火の恐れのあるものを近くに置いたり、使用しない。火災・爆発をおこすことがあります。



- 設置するときは可燃物との距離を確実に離す

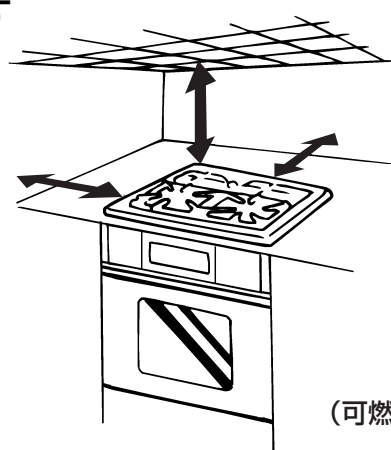
火災予防条例で定められています。必ず守ってください。

距離が近いと火災の原因になります。また可燃性の壁にステンレス板などを、直接取り付けてご使用になっても、熱伝導で長年の間に可燃物が炭化し火災になることがあります。

- 機器を設置した後、周辺の改造をしない

吊り戸棚などをつけた場合、可燃物との距離が守れなくなり、不完全燃焼や火災になることがあります。

※詳しくは、こんろ部の取扱説明書と設置工事説明書を参照してください。



- ・可燃物との距離を確実にとる
- ・守れない場合は別売の防熱板を取りつける

27

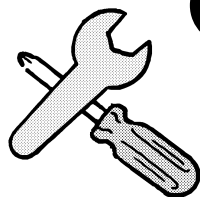
(可燃性の壁の場合)

安全上のご注意

警告

■ ガス接続には専門の資格・技術が必要です

機器の設置・移動・買い替えの際には、必ずお買い上げの販売店、または修理受付センターにご相談ください。

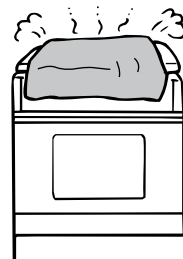


確認

※詳しくは、設置工事説明書を参照してください。

■ 排気口や給気口をふさがない

排気口の上をなべ・アルミはく・ふきんなどでふさぐと異常過熱し、不完全燃焼や火災の原因になります。



禁止

■ 機器に手を加えない

お手入れが必要なところ以外は絶対に分解したり修理・改造は行わない。ガス漏れや火災の原因になる恐れがあります。万一故障と思われた時は **25** を参照ください。



分解禁止

■ 異常時の処置

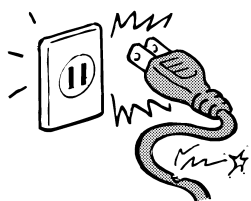
地震、火災、点火しない場合、使用中に異常な燃焼・臭気・異常音を感じた場合、途中消火した場合は、すぐに使用を中止し、電源プラグを抜き、ガス栓（ねじガス栓）を閉めてください。故障かなと思ったら **25** を参照ください。



使用を中止する

■ 傷んだ電源コードや電源プラグ、差し込みがゆるいコンセントは使用しない

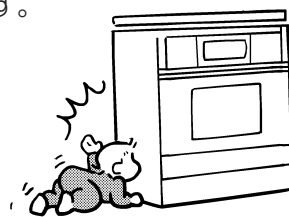
感電、火災の原因になります。



禁止

■ 幼いお子様にはさわらせない

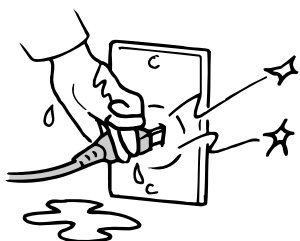
けがややけどをする恐れがあります。



禁止

■ ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電やけがをすることがあります。

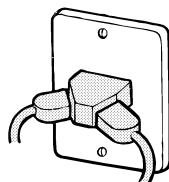


ぬれ手禁止

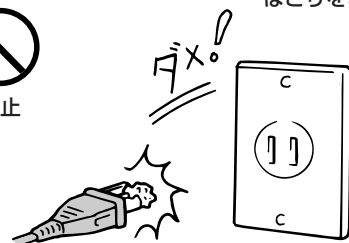
■ たこ足配線はしない

■ 電源プラグにほこりが付着していないか確認し、プラグの根元までしっかりコンセントに差し込む

ほこりが付着していたり、コンセントへの接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。



禁止



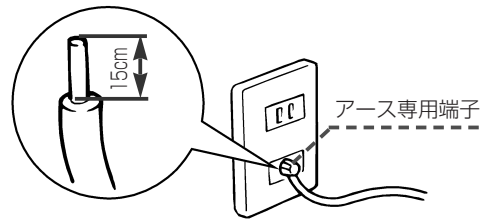
ほこりをとる

警告

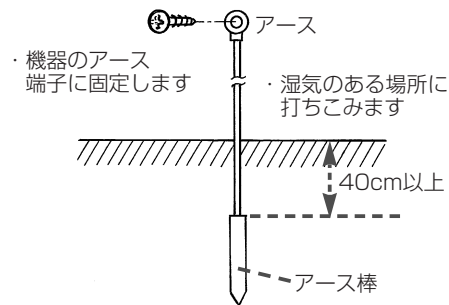
■アースは必ず取り付ける

故障や漏電のときに感電する恐れがあります。

●アース端子付コンセントがある場合
コンセントに、アース専用端子が設けられている場合は、アース線先端の皮をむき芯線（銅線）をアース端子に固定します。



●アース端子付コンセントがない場合
アース棒（別売）によるアース工事を行ってください。アース工事は必ず電気工事店に依頼してください。水道管やガス管、電話専用のアース線へ機器のアースを絶対取り付けないでください。



●湿気や水気のある場所でお使いになる場合
必ずD種接地工事（接地抵抗100Ω以下）をするよう法律で義務づけられています。必ず、電気工事店に依頼して取り付けてください。

① 湿気の多い場所

例 ・食堂（うどん屋さん、そば屋さんなど）のかま場
・土間、コンクリート床の場所
・酒、しょうゆなどの醸造・貯蔵庫など



アース確認

② 水気のある場所※

例 ・魚屋さん、八百屋さんの洗い場など、水を扱う場所
・水滴が飛散する場所
・地下室のように水が漏出したり結露する場所
※この場合は、漏電遮断器の取り付けも必要です。



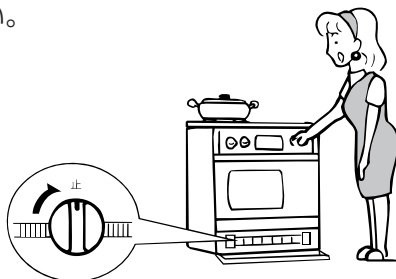
確認

■使用後は必ず消火を確認する

使用後は必ず消火を確認してください。就寝・外出時はガス栓（ねじガス栓）も閉めてください。



消火を確認

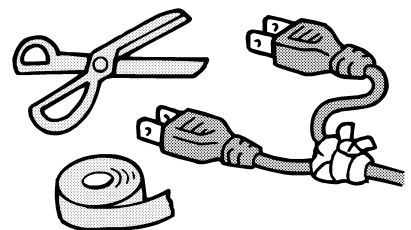


■電源コードを加工したり、無理な力を加えたり、物をのせたり、たばねたりしない

感電、火災の原因になります。



禁止



■庫内の食品が燃え出したときは、使用を中止する

- ①オープン扉は開けないでください。
- ②とりけしキーを押し、運転を止めてから、ガス栓（ねじガス栓）を閉め、電源プラグを抜いてください。
- ③機器から燃えやすいものを遠ざけ、鎮火するのを待ってください。鎮火しないときは、水か消火器で消火してください。
- ④そのまま使用せず、点検を依頼してください。



確認

安全上のご注意

⚠️ 注意

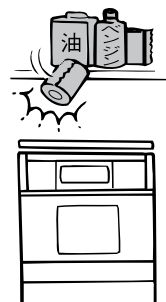
■庫内に不要な物が無いことを確かめる

オープン庫内に食品くずやふきんなどがあると使用中に発火する恐れがあります。



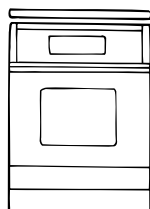
■落ちやすいものがあるところには設置しない

機器の上に物が落ち、燃えて火災になることがあります。

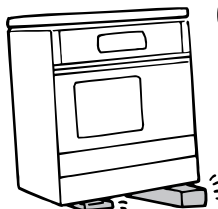


■丈夫で水平な場所に設置する ■車両、船舶での使用はしない

不安定で傾いたところに設置すると、なべが落ちたりしてけがややけどをする恐れがあります。また、使用中に機器が傾いたりして火災ややけどの原因になります。



OK!



■長期間ご使用にならないときはガス栓(ねじガス栓)を閉め、電源プラグをコンセントから抜く

ガス栓(ねじガス栓)やコンセントは下部扉内にあります。絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。



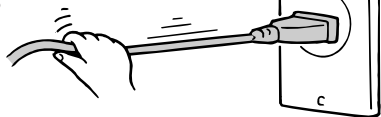
ガス栓を閉める



電源プラグを抜く

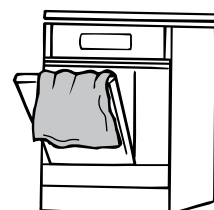
■電源プラグを抜くときは、電源コードを持たない

電源コードを引っ張って抜くと電源コードが損傷し、感電や火災の原因となります。



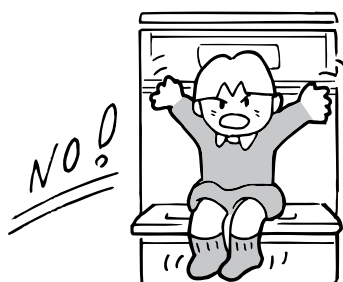
■オープン扉に物をはさんだまま使用しない

熱気漏れによってこんろ部の器具栓つまみなどが熱変形することがあります。



■扉に無理な力を加えない ■幼いお子様を扉の上に乗せない

熱気漏れの原因になります。



■お手入れするときは、専用電源回路のブレーカーを切るか、電源プラグをコンセントから抜き、ガス栓(ねじガス栓)を閉め、本体が冷えてから手袋などをはめて行う

やけど、感電、けがをすることがあります。



手袋をはめる
ガス栓を閉める

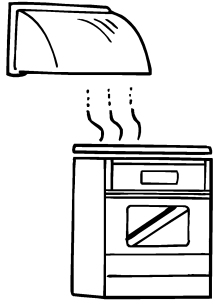


電源プラグを抜く

⚠️ 注意

■使用中は換気をする

ご使用と同時にレンジフードファンを回すなど必ず換気をしてください。換気をしないと一酸化炭素中毒の原因になります。ただし、自然排気式 (FE・CF) 給湯器・ふろがまを使用している場合は、窓などを開けて換気してください。レンジフードファンを回すと排気ガスが逆流して一酸化炭素中毒の原因になります。



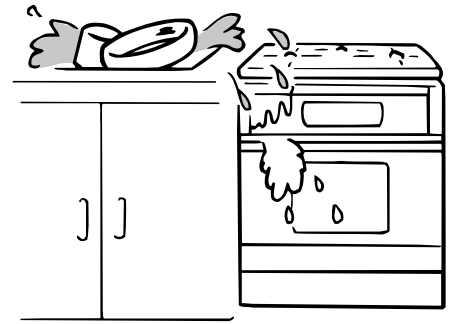
レンジフードファンを回す窓をあける

■水のかかるところでは使用しない

感電や漏電の原因になります。



水ぬれ禁止



■やけどに注意

使用中、使用直後はつまみ、取っ手以外は高温です。防熱板を取り付けた場合、防熱板も高温になります。さわらないでください。



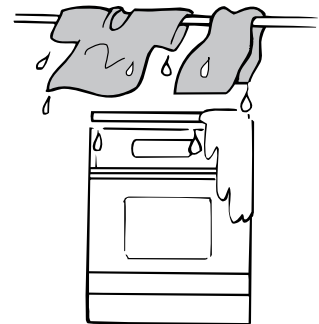
接触禁止

■調理以外に使わない

衣類の乾燥などをしない。火災や機器焼損の原因になります。



禁止



■調理物の出し入れ時オープン扉・ガラスなどに触れない

オープン使用时、オープン扉・ガラス・オープン皿・オープン庫内などは高温となります。調理物を取り出す際は手や腕などが触れないようにご注意ください。

やけどをすることがあります。

調理物の取り出しは付属のオープン皿取っ手をお使いください。



接触禁止

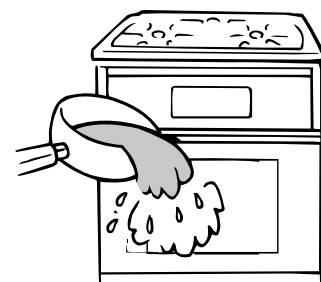
■オープン扉ガラスに衝撃を加えない・傷をつけない

■使用中、使用直後に水をかけない

ガラスが割れて、けがや やけどの原因になります。



禁止

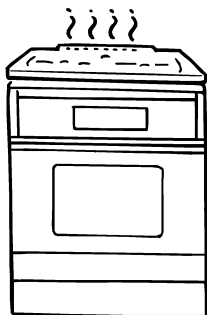


安全上のご注意

⚠️ 注意

■ 排気口に手や顔などを近づけない

排気口から高温の排気があります。やけどの原因になります。



禁止

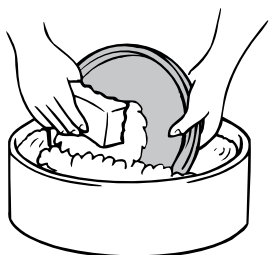
■ つかまり立ち、伝い歩きをする乳幼児がオープン扉でやけどしないように注意する

やけどやけがなど思わぬ事故の原因になります。



■ オープン皿・オープン庫内が汚れたまま使わない

食品や肉汁などで汚れたままの庫内や、オープン皿に脂がたまってきたまま使用しないでください。脂が燃えて火災の原因になります。



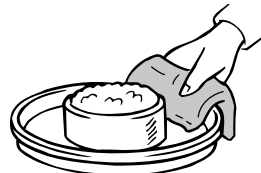
掃除する

■ 指定以外の調理用具は使わない

調理用具は、付属品および指定品を使用してください。調理用具が燃えたり破損することがあります。

■ オープン皿・網・丸皿の出し入れは、付属のオープン皿取っ手以外を使わない

ぬれふきんなどで持つと、やけどをすることがあります。



禁止

■ 強い風の吹き込む場所や機器本体後方から風が吹き込む場所では使用しない

機器内部を焼損したり、安全装置が正しくはたらかなかったり、点火不良となることがあります。

扇風機や冷暖房機器を使用される場合、風・排気ガスが直接この機器に当たらないようにしてください。



禁止

お願い

● 使用中に、ガス栓(ねじガス栓)を操作しての消火はしないでください。

また、電源プラグをコンセントから抜いて消火しないでください。

● 雷時には専用電源回路のブレーカーを切る。または、電源プラグを抜く。

雷が発生したときは、機器の使用を中止し、専用電源回路のブレーカーを切るか、電源プラグをコンセントから抜いてください。雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。

● オープン皿などの付属品はオープン調理以外に使用しないでください。

直火にかけたりすると変形・変色の原因になります。

● オープン使用時、燃焼表示の点灯・消灯で点火・消火を確認してください。

● 下部扉にはものを入れないでください。

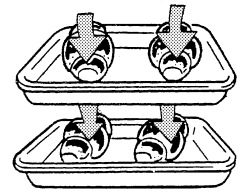
下部扉部は燃焼空気の取り入れ口になっていますので、空気の取り入れを妨げるようなものを入れないでください。

機能と特長

コンベック調理、自動調理

●コンベック調理

熱風循環式でオーブン皿を2段使ったの大量調理もできます。また、異なるメニューも一度に調理でき、気になる移り香もほとんどありません。



●自動調理

マイコンのはたらきで、調理温度や調理時間を自動的に調節します。

自動調理の加熱内容

お菓子	おかず
<ul style="list-style-type: none">●スポンジケーキ マイコンにより加熱します。●クッキー マイコンにより加熱します。●バターロール マイコンにより加熱します。●パイ マイコンにより加熱します。●ピザ マイコンにより加熱します。	<ul style="list-style-type: none">●グラタン マイコンにより加熱します。●揚げ物 マイコンにより加熱します。

液晶表示管によるデジタル表示

液晶表示管により、デジタル表示およびバー表示し、調理中の状態もお知らせします。



フェザータッチの採用

各キー操作は、軽く触れるだけのフェザータッチ式を採用しました。操作手順をランプの点滅でお知らせするネクストサイン表示でスピーディーに調理をスタートしていただけます。

節電機能

表示部が「-- --」の状態ですら一定時間放置すると節電機能が働き、自動で電源が切れます。

取り出し忘れ防止機能

調理終了後、食品の取り忘れを防止するために1分毎に5分まで「ピピッ、ピピッ、ピピッ」と鳴ります。

※ 内の数字は主な説明のあるページを示します。

機能と特長

予熱機能 19

予熱を必要とする調理も予熱モードの採用で、自動的に庫内の温度を設定温度に予熱します。予熱完了もブザーと表示管でお知らせします。

リピート機能

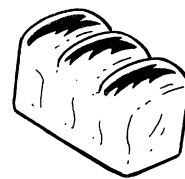
同じ調理を繰り返し何度も使用する場合、「時間合わせ」つまみを少し回すだけで、「時間」「温度」が設定されます。



ただし節電機能が働き電源が切れた場合は、リピート機能はその時解除されます。

イースト発酵機能 13

庫内をパン生地の発酵に適した温度（35℃、40℃、45℃）に保つことができますので、パンづくりのイーストの発酵も簡単にできます。



音設定機能

お知らせ音、終了音を変更できます。
※ご購入時は「メロディー音」になっています。「電子音」に変更できます。

ソフトキーを2秒押し続けると、変更できます。再び「メロディー音」にする場合も、ソフトキーを2秒押し続けてください。

音の種類について

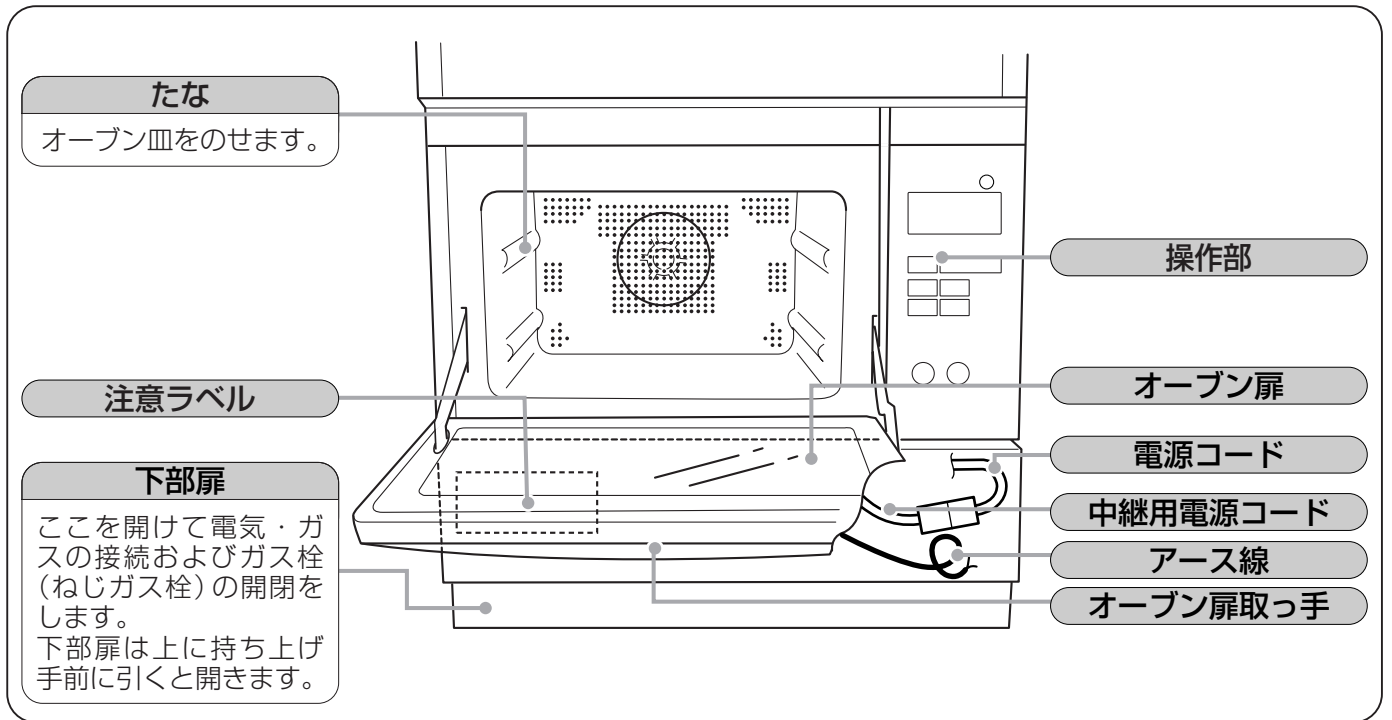
この機器は、各操作、状態によってメロディー音とブザーでお知らせします。
※メロディー音は、ブザーに変更できます。
音設定機能参照(上記)

操作、状態	メロディー音	ブザーの種類
電源キーを押したとき	○	(「ピッ」) ブザー設定時
調理スタートキーを押したとき	○	(「ピッ」) ブザー設定時
調理完了のお知らせ	○	(「ピー」) ブザー設定時
予熱キーなど各キーを押したとき	なし	「ピッ」
予熱完了のお知らせ	なし	「ピッピッピッピッピッ」
バーナーに点火しなかったとき	なし	「ピーピーピーピーピー」
発酵で庫内温度が高いときのお知らせ、取り出し忘れ。	なし	「ピピッ、ピピッ、ピピッ」

※ 内の数字は主な説明のあるページを示します。

コンベックをお使いになる前に

各部の名称を覚えましょう



付属品と使いかた ※各部分のあて紙や梱包材を取り除き、付属品を確認してください。

付 属 品

同梱の付属品



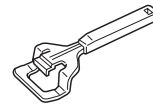
丸皿（1枚）



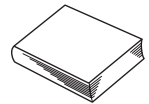
オープン皿（2枚）



網（2枚）



オープン皿取っ手（1個）



クックブック（1冊）

付属品の使いかた

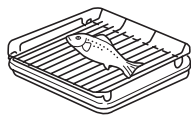
付属のクックブックを参考に使い分けてください。



丸皿・網



オープン皿



オープン皿・網

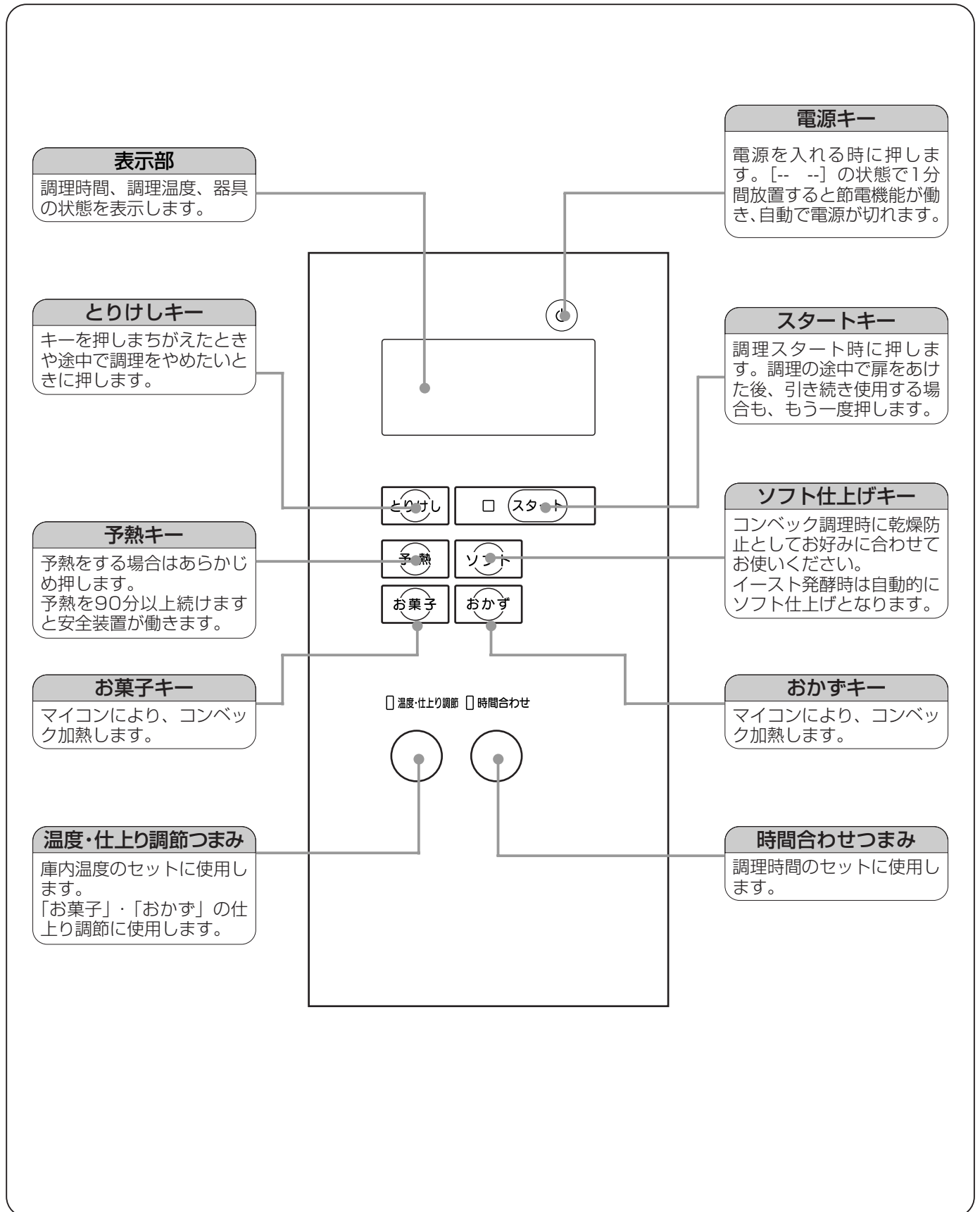
お願い

- オープン皿はから焼きをしないでください。ひずむ場合があります。

- どの組み合わせでも二段同時に使えます。
- 丸皿は網にのせて使用します。
- 網を使用する場合は、たなの下段にオープン皿を入れてください。

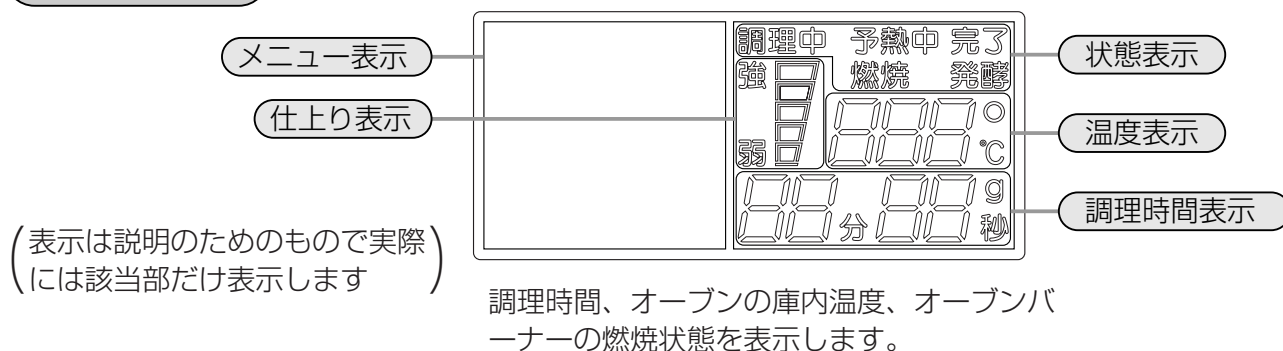
コンベックをお使いになる前に

各部の名称を覚えましょう



操作部のはたらきを覚えましょう

表示部



1 調理時間表示

調理中は調理の残り時間を表示します。

●調理時間表示

セットした調理時間を表示します。

〈例〉20分

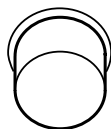


2 温度表示

●温度・仕上り調節つまみで合わせます。

温度・仕上り調節つまみで温度を設定しているときは表示部に設定温度が表示されます。

〈例〉200℃



3 状態表示

●調理中表示

“調理中”が点灯します。

「コンベック」「お菓子」「おかず」が作動していることを表示します。調理完了時消灯します。



●燃焼表示

コンベック調理においてバーナーが燃焼しているとき点灯します。

設定温度に達すると表示が消え、その後温度調節に合わせて、ついたり消えたりします。



●予熱表示

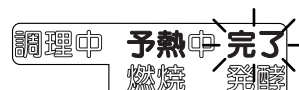
予熱設定時は“予熱”が点灯します。



予熱運転時は“予熱中”が点灯します。



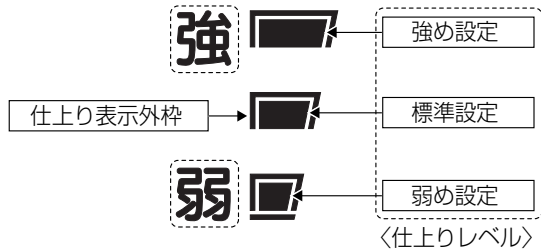
予熱完了時には“予熱完了”の“完了”が点滅します。



コンベックをお使いになる前に

4 仕上り表示

お菓子、おかずのとき、仕上りレベルが点灯します。



5 メニュー表示

●コンベック表示

コンベック35、40、45℃のとき及び、ソフト仕上げ設定時に“ソフト”が表示されます。

【コンベック】
ソフト

●お菓子表示

「お菓子」キー1度押しで“スポンジケーキ”が表示されます。

【お菓子】
・スポンジケーキ
・クッキー ▼

「お菓子」キー2度押しで“クッキー”が表示されます。

【お菓子】
・スポンジケーキ
・クッキー ▼

「お菓子」キー3度押しで“バターロール”が表示されます。

【お菓子】
・バターロール
・パイ
・ピザ ▼

「お菓子」キー4度押しで“パイ”が表示されます。

【お菓子】
・バターロール
・パイ
・ピザ ▼

「お菓子」キー5度押しで“ピザ”が表示されます。

【お菓子】
・バターロール
・パイ
・ピザ ▼

●おかず表示

「おかず」キー1度押しで“グラタン”が表示されます。

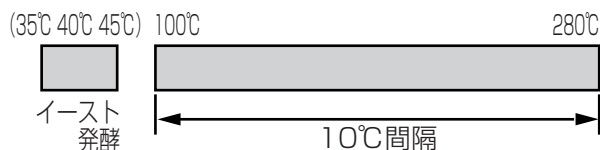
【おかず】
・グラタン
・揚げもの

「おかず」キー2度押しで“揚げもの”が表示されます。

【おかず】
・グラタン
・揚げもの

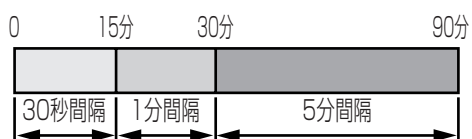
温度・仕上り調節つまみ

このつまみで、コンベック庫内温度を設定します。設定できる温度範囲は下図のとおりです。表示部を見ながら庫内温度を設定します。



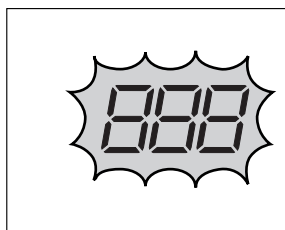
時間合わせつまみ

このつまみで調理時間のセットを行います。調理時間は、90分まで設定できます。



高温使用注意の表示

「発酵」で調理するとき、庫内温度が高い(60°C以上)場合、庫内温度表示が「**888**」と点滅します。

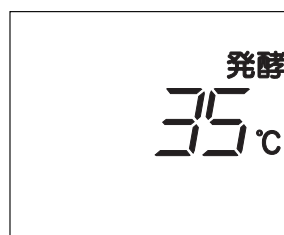


強制冷却運転の表示

高温使用注意の表示になった場合、オープン扉をいったん開け、食品を取り出した後、扉を閉め、「スタート」キーを押すと、ファンが回り庫内を強制冷却します。調理時間表示のバー「-」が右から左へと順に点滅します。

イースト発酵機能

庫内をイーストの発酵に最適な温度に維持します。(35°C、40°C、45°Cを選択できます。)



庫内温度が高いと、バーナーに点火しないことがあります。この場合はファンも停止します。夏期など室温が30°C以上の場合、室温で自然発酵させても結構です。

仕上り調節

お菓子・おかずの時、「温度・仕上り調節」つまみで仕上りを調節することができます。使用方法は、各メニューの使いかたを参照ください。

コンベックをお使いになる前に

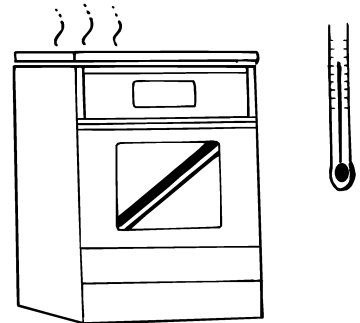
コンベック調理

予熱について

あらかじめ庫内を予熱して、調理温度に上げておかないと、料理がうまくできないことがあります。クックブックを見て調理してください。

予熱時間のめやすは、おおよそ下表のようになります。

目盛り	庫内温度	時間
150	約150℃	3～ 4分
200	約200℃	4～ 5分
250	約250℃	6～ 7分
280	約280℃	8～ 9分



調理中の扉開閉はひかえめに

調理中に何度も扉を開閉すると、庫内温度が急激に下がり、料理がうまくできないことがあります。

調理中の食品にタレをぬるときなどは、庫内から取り出した後、すぐ扉を閉めてからぬり再び庫内へ入れるようにしてください。

調理後はすぐに取り出す

できあがった食品を長く庫内に入れておくと、できたての風味がそこなわれたり、余熱でこげることがあります。

お願い

- 燃焼中、ガス栓を操作しての消火はしないでください。
- 電源プラグをコンセントから抜いて消火しないでください。
- オーブン皿、丸皿は急冷しないでください。
- イースト発酵は庫内を十分冷やしてからご使用ください。

⚠ 注意



禁止

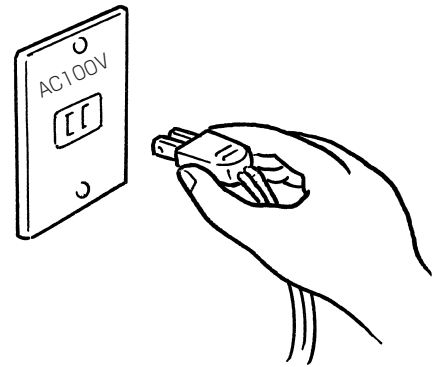
- オーブン扉ガラスに水をかけない・衝撃を加えない・傷をつけない
- 使用中、使用直後に水をかけない
ガラスが割れて、けがや やけどの原因になります。
- オーブン皿・網・丸皿の出し入れは、付属のオーブン皿取っ手以外を使わない
ぬれふきんなどで持つと、やけどをすることがあります。

ご使用前の準備

① 電源プラグを接続する

電源プラグをコンセントに接続してください。(交流100V^{ボルト})

- 電源プラグ専用コンセントに差し込んでください。
電源コードは下部扉の中にあります。🔊



⚠ 警告



禁止

■電源コードは加熱しない・キズをつけない

電源コードは排気口の上を通さないでください。
また、電源コードを機器ではさみ込まないようにしてください。電源コードが破損し、感電や火災の原因となります。



ぬれ手禁止

■ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電やけがをすることがあります。

② ガス栓(ねじガス栓)を開ける

ガス栓は下部扉の奥にあります。
下部扉は上に持ち上げ手前に引くと開きます。

⚠ 注意



確認

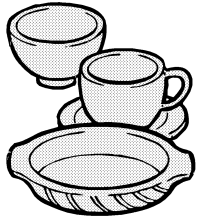

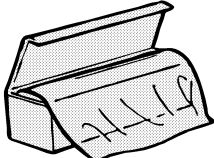
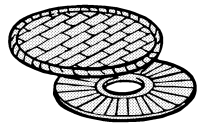
■庫内に不要なものがないことを確かめる

オープン庫内に異物がないことを確認してから行ってください。オープン庫内に食品くずやふきんなどがあると使用中に発火する恐れがあります。

コンベックをお使いになる前に

使える容器・使えない容器

○印は使えます ×印は使えません

耐熱性 ガラス容器	耐熱性のない ガラス容器	陶磁器	プラスチック類	金属容器
<ul style="list-style-type: none"> ●キャセロール ●パイレックス パイロセラム ●カスタードカップ  <p>急冷すると割れる ことがあります</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●強化ガラス ●カットグラス 	<ul style="list-style-type: none"> ●グラタン皿 ●茶わん  <p>急冷すると割れる ことがあります</p>		<ul style="list-style-type: none"> ●ステンレス器 ●ホーローびき器 ●アルミ製容器 
○	×	○	×	○
直火用の超耐熱ガラス容器は使えます。耐熱温度120℃程度のガラス容器は割れることがあるので使わないでください。	割れることがあるので使わないでください。	色絵付けしてあるものは、変色することがあります。	変形したり溶けることがあるので使わないでください。	取っ手がプラスチックなどでできているものは変形したり溶けるので使わないでください。
ラップ類	アルミホイル	漆器	木・竹・紙の容器	金網・金串
				
×	○	×	×	○
溶けることがあるので使わないでください。		耐熱性がないので使わないでください。	耐熱性がないので使わないでください。	金網・金串が庫内に触れないようにご注意ください。

コンベックを使いましょう(手動調理)

コンベックの使いかた (予熱をしない場合) (イースト発酵の場合)


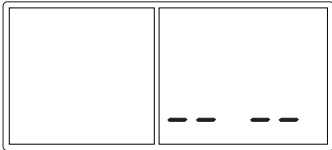

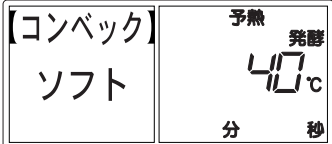

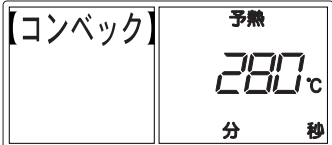

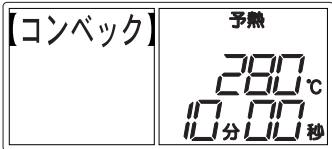
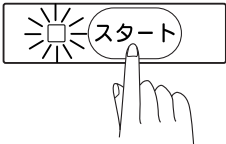


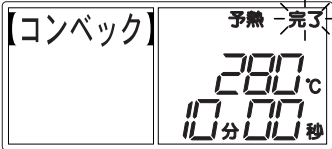
※予熱をする場合は、19を参照してください。

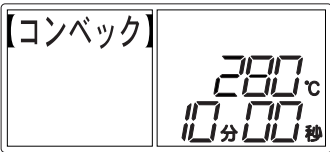
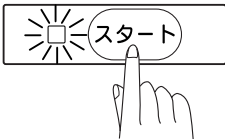

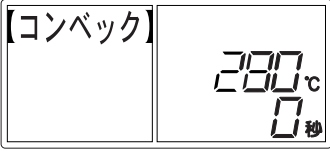
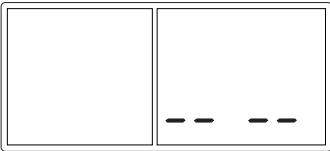
手 順	操 作	表 示 部	ご 注 意
1. 電源キーを押します。	 「電源」キーを押します。		
2. 食品を入れます。	食品を庫内に入れ、オープン扉を閉めます。		扉を開けると同時に庫内灯が点灯します。
3. 「温度・仕上り調節」つまみを回し、調理温度を合わせます。	 調理温度を合わせます。「時間合わせ」つまみの表示ランプが点滅します。	 設定温度を表示します。 <例> 230℃に合わせます。	温度設定は100℃～280℃の範囲で10℃単位でできます。 (発酵温度は、35℃、40℃、45℃いずれかで設定できます。)
4. 「時間合わせ」つまみを回し、調理時間を合わせます。	 調理時間を合わせます。「スタート」キーの表示ランプが点滅します。	 <例> 12分に合わせます。	調理時間の範囲は0～90分です。 ※「ソフト」キーを押すと乾燥防止になります。お好みに合わせてお使いください。(イースト発酵時は自動的にソフト仕上げになります。)
5. 「スタート」キーを押します。	 「スタート」キーを押します。	 「調理中」が点灯します。オープンバーナーに着火すると「燃焼」が点灯します。調理中「予熱」キーを押すと、現在の庫内温度を表示します。	スタートと同時に庫内灯が点灯します。
<調理完了>	調理時間が「0」になると、調理完了です。		
6. 食品を取り出します。			

コンベックを使いましょう(手動調理)

コンベックの使いかた (予熱をする場合)

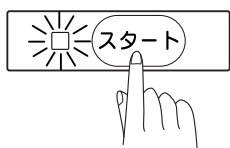
※予熱をしない場合は、18を参照してください。

手 順	操 作	表 示 部	ご 注 意
1. 電源キーを押します。	 「電源」キーを押します。		
2. 「予熱」キーを押します。	 「予熱」キーを押します。 「温度・仕上り調節」つまみの表示ランプが点滅します。	 「予熱」が点灯します。	
3. 「温度・仕上り調節」つまみを回し、調理温度を合わせます。	 調理温度を合わせます。 「時間合わせ」つまみの表示ランプが点滅します。	 設定温度を表示します。 〈例〉280℃に合わせます。	温度設定は、100℃～280℃の範囲で10℃単位でできます。
4. 「時間合わせ」つまみを回し、調理時間を合わせます。	 調理時間を合わせます。 「スタート」キーの表示ランプが点滅します。	 〈例〉10分に合わせます。	調理時間の範囲は、0～90分です。
5. 「スタート」キーを押します。	 「スタート」キーを押します。 予熱をはじめます。	 オーブンバーナーに着火すると「燃焼」が点灯します。	予熱中は調理時間表示は変わりません。 予熱中にオーブン扉を開けると、予熱は解除されます。
〈予熱完了〉	 予熱が完了しますと「ピッピッピッピッピッ」とブザーで5回お知らせします。	 「完了」が点滅します。	

手 順	操 作	表 示 部	ご 注 意
6. 食品を入れます。	食品を庫内に入れ、オープン扉を閉めます。	 <p>オープン扉を開くと「予熱完了」が消灯します。</p>	予熱調理の場合、食品に熱をうばわれるため、庫内温度が下がる場合がありますが、調理のでき具合には関係ありません。
7. 「スタート」キーを押します。	 <p>「スタート」キーを押します。</p>	 <p>「調理中」が点灯します。オープンバーナーに着火すると「燃焼」が点灯します。調理中、「予熱」キーを押すと現在の庫内温度を表示します。</p>	
<調理完了>	調理時間が「0」になると、調理完了です。		
8. 食品を取り出します。			

調理途中に扉を開き、引き続き加熱したいとき

タレをぬるなどで調理途中でオープン扉を開き、引き続き加熱したいときは、オープン扉を閉じて再び「スタート」キーを押してください。残り時間の加熱をします。



同じ調理を繰り返し行うとき(リピート機能)

時間合わせつまみを少し動かすだけで、同じ「時間」「温度」が設定されます。「スタート」キーを押して調理してください。


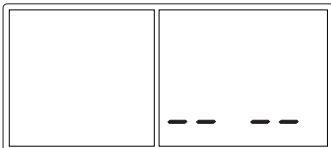

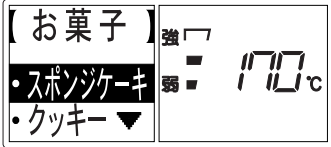

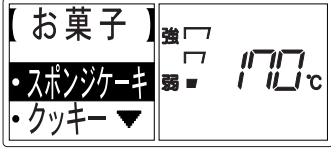
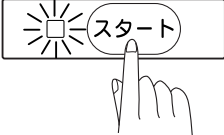
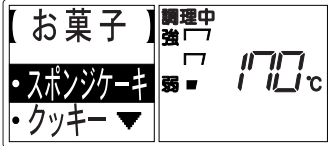





節電機能が働き電源が切れた場合、リピート機能はその時に解除されます。

コンベックを使いましょう(自動調理)


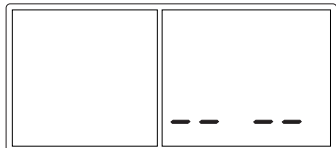

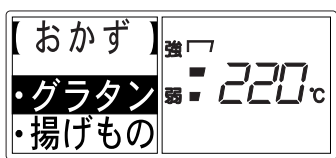


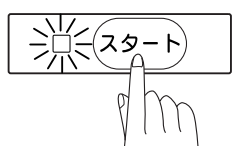


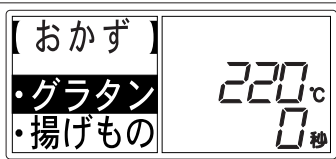

お菓子キーの使いかた

・詳しくはクックブックをご覧ください。

手 順	操 作	表 示 部	ご 注 意
1. 「電源」キーを押します。	 「電源」キーを押します。		
2. 食品を入れます。	食品を庫内に入れ、オープン扉を閉めます。		扉を開けると同時に庫内灯が点灯します。
3. 「お菓子」キーを押します。	 お菓子キーを押すとメニュー画面にメニューが表示されます。キーを一度押すごとに スポンジケーキ→クッキー→ ↑ピザ←パイ←バターロール というようにメニューが切り替わります。 「スタート」キーの表示ランプが点滅します。	 設定温度を表示します。 仕上り調節つまみで「強」「標準」「弱」の調節ができます。	
※ 必要に応じて温度・仕上り調節つまみを回し、仕上りを調節します。	 右に回すと強め 左に回すと弱め	 〈例〉弱めの場合	
4. 「スタート」キーを押します。	 スタートキーを押します。	 「調理中」が点灯します。	
〈調理完了〉	 調理時間が「0」になると、調理完了です。		
5. 食品を取り出します。			

おかずキーの使いかた

・詳しくはクックブックをご覧ください。

手 順	操 作	表 示 部	ご 注 意
1. 「電源」キーを押します。	 「電源」キーを押します。		
2. 食品を入れます。	食品を庫内に入れ、オープン扉を閉めます。		扉を開けると同時に庫内灯が点灯します。
3. 「おかず」キーを押します。	 おかずキーを押すとメニュー画面にメニューが表示されます。キーを一度押すごとに グラタン ←→ 揚げもの というようにメニューが切り替わります。「スタート」キーの表示ランプが点滅します。	 設定温度を表示します。	
※ 必要に応じて温度・仕上り調節つまみを回し、仕上りを調節します。	 右に回すと強め 左に回すと弱め	 〈例〉 強めの場合	
4. 「スタート」キーを押します。	 スタートキーを押します。	 「調理中」が点灯します。	
〈調理完了〉	 調理時間が「0」になると、調理完了です。		
5. 食品を取り出します。			

点検・お手入れをしましょう

⚠ 警告



分解禁止

お手入れする部品以外には、機器に手を加えないでください。絶対に分解しないでください。

⚠ 注意

■お手入れするときは、専用電源回路のブレーカーを切るか、電源プラグをコンセントから抜き、ガス栓(ねじガス栓)を閉め、本体が冷えてから手袋などをはめて行う

やけど、感電、けがをすることがあります。



手袋をはめる
ガス栓を閉める



電源プラグ
を抜く

お手入れをしましょう

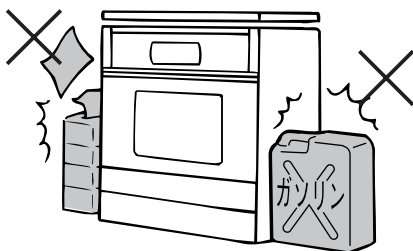
機器本体のお手入れ

- ・乾いた布でふいてください。
- ・汚れのひどいときは、中性洗剤(食器・野菜洗い用)で汚れをおとした後、乾いた布で水気を十分にふき取ってください。

お願い

- 表面に傷がつくことがありますから、金属たわしやクレンザーなどは使用しないでください。
- アルカリ性洗剤などを使用しますと機器の塗装がはがれる恐れがありますので使用しないでください。

●機器回りの点検



⚠ 警告



禁止

- 燃えやすい物を近くに置かない
- スプレー缶など可燃性ガスを近くで使用しない、置かない

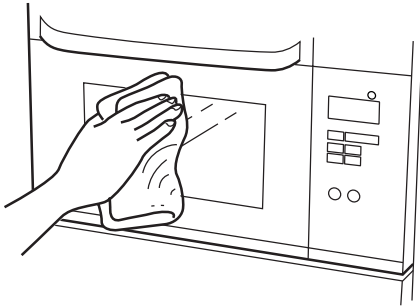
⚠ 警告



禁止

- 電源コードを加工したり、無理な力を加えたり、物をのせたり、たばねたりしない
- 感電、火災の原因になります。

●乾いた布でよくふいてください



●汚れのひどいときは、中性洗剤でお手入れした後、乾いた布で水気を十分にふきとってください。

⚠️ 注意



禁止

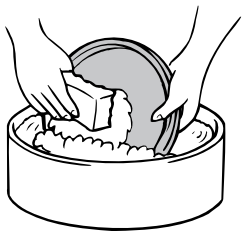
■オープン扉ガラスに衝撃を加えない・傷をつけない

金属たわしやミガキ粉などは使用しないでください。特に扉ガラスの場合、表面に傷がつき破損の原因となります。

●庫内

- 汚れたらぬれた布ですぐふき取ってください。
- ひどい汚れは、中性洗剤をぬれた布にしみ込ませてふき取ってください。
- 強くこすると塗装がはがれる原因になります。クレンザー・漂白剤は使用しないでください。
- 庫内の下地はステンレスですので、万一表面の塗装が傷ついたり、はがれてもそのままお使いになれます。

●付属品 10



丸皿やオープン皿・網などは、ご使用のたびに、スポンジたわしなどで洗い、その後、水気を十分にふきとってください。

注意ラベルについて

- 機器本体には安全に関する注意ラベルが貼付してあります。汚れたりして読めなくなった時はやわらかい布などで汚れをふきとってください。また、お手入れの際には、はがれないようご注意ください。
- はがれたり読めなくなった場合は、お買い上げの販売店で新しいラベルを再購入のうえ、張り替えてください。

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前にもう一度ご確認ください

- 調べてみると故障でない場合もあります。修理を依頼する前にもう一度チェックしてください。

現象	原因	処置	参照ページ
点火しない	電気がきていない。	電源プラグが抜けていませんか。 配電盤のヒューズ・ブレーカーが切れていませんか。	16
	ガス栓の開き不十分。	ガス栓(ねじガス栓)を全開にしてください。	10・16
庫内温度があがらない	ガス栓の開き不十分。	ガス栓(ねじガス栓)を全開にしてください。	10・16
うまく調理できない	排気口がふさがっている。	障害物を取り除いてください。	3
全く動かない	電気がきていない。 電源キーを押していない。	・電源プラグが抜けていませんか。 ・配電盤のヒューズ・ブレーカーが切れていませんか。 ・電源キーを押してください。	16

表示内容

表示	内容	処置
00	●予熱モード連続使用異常 (ピー×5回)	予熱を連続して90分以上使用する場合表示します。
10	●連続燃焼異常 (ピー×5回)	庫内の調理物の量を減らして再操作してください。 再度同じ状態になる場合は、点検を依頼してください。
11	●ガス栓の開き不十分 (ピー×5回)	ガス栓(ねじガス栓)を全開にし、再操作してください。 再度同じ状態になる場合は点検を依頼してください。
12	●途中失火 (ピー×5回)	ガス栓(ねじガス栓)を閉め、電源プラグを抜いて、使用を中止し、点検・修理を依頼してください。
14	●冷却ファンの故障 (ピー×5回)	
31	●サーミスタの故障 (ピー×5回)	
61	●庫内ファンの故障 (ピー×5回)	
70	●電子回路の故障 (ピー×5回)	
72	●炎検知回路の故障 (ピー×5回)	

こんな場合は故障ではありません

現象	理由
●はじめてコンベックを使ったとき煙がでた	●機器内の部材には、加工油を塗っています。コンベックをはじめて使うと、その加工油が焼けて煙がでることがありますが故障ではありません。
●イースト発酵の場合、バーナーに火がつかない	●夏場など、室温が高く発酵の温度以上になっている。 ●バーナー燃焼時のみファンが回転する装置になっています。 庫内の温度が高い場合動きません。
●点火後や消火後にキシミ音が出る	●オープン本体などが加熱や冷却される際に金属が膨張・収縮して起こる音で故障ではありません。
●運転中にカチンと音がする	●温度調節をするための電磁弁(電気で開閉するガス弁)などの音です。
●調理終了後、1分毎に「ピピッ、ピピッ、ピピッ」と鳴る	●調理終了後、庫内の食品を取り出さないと鳴る機能がついています。(取り出し忘れ機能 8 参照) 故障ではありません。

- 朝一番など、長時間ガス栓を閉じていたときは、すぐに点火しないことがあります。機器配管内の空気が抜け、バーナーにガスがくるまで数回、点火操作を繰り返してください。

お願い

なお、異常のあるときやわからないときは、お買い上げの販売店、または修理受付センターにご連絡ください。

アフターサービスは？長期間使用しない場合は？

アフターサービスは？

保証について

- 取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。
- 必ず「販売店名・お買い上げ日」などの記入をお確かめになり、保証書の内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間はお買い上げ日から1年間です。
機器の販売後、機器の故障がある場合、一定条件のもとに無料修理に応ずることをお約束致します。
(詳細は保証書をご覧ください。)
- 保証書を紛失されますと無料修理期間中であっても修理費をいただく場合がありますので大切に保管してください。

修理について

- 万一故障した場合、お買い上げの販売店、または修理受付センターにご連絡ください。
- 依頼される前にもう一度ご確認ください。P.25の「故障かな？と思ったら」の項をご確認いただき、なおかつ不具合の場合は、必ずガス栓および器具栓を閉じて、お買い上げの販売店、または修理受付センターにご連絡ください。
 - ご依頼される際には次のことをご確認ください。
 1. ご住所・お名前・電話番号
 2. 品番、形式の呼び、ガスの種類、お買い上げ日
 3. 故障内容、状況（できるだけ詳しく）
 4. 訪問ご希望日

補修用性能部品の保有期間について

- 製造打ち切り後6年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するための必要な部品です。
- 保証期間が過ぎていても、修理すれば機能が維持できる場合は、有料で修理致します。

転居される場合

- 転居する場合は、転居先のガス事業者およびお買い上げの販売店、または修理受付センターにご連絡ください。
- ガスの種類が異なる地域へ転居される場合
ガスの種類は、都市ガス数種類とLPガスがあり、改造と調整が必要です。そのまま使用すると正常な働きをしないでだけでなく、故障、不完全燃焼、火災などの原因になります。必ず、転居先のガスの種類を確認してください。この場合の改造・調整にともなう費用は保証期間内であっても有料となります。

連絡先

- お買い上げの販売店、または修理受付センターにご連絡ください。

TEL ☎0120-0000-72

個人情報の取り扱いについて

- お客様よりお知らせいただいた個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させて頂く場合がございますので、ご了承ください。
- 修理やその確認業務を当社の関係会社に委託する場合、法令に基づく業務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。

長期間使用しない場合は？

- ガス栓（ねじガス栓）を必ず閉めてください。 10
- 電源プラグをコンセントから抜いてください。 16
- お手入れをしておく次回使用するとき便利です。 23 24

設置にあたって

本体と壁との間はあけてください

- 機器と上方の天井、たななどの可燃物の間は、100cm以上離してください。
- 側壁は木製のような可燃性の壁から15cm以上離してください。
- 後壁は木製のような可燃性の壁から5cm以上離してください。

⚠ 注意



禁止

■ 強い風の吹き込む場所では使用しない

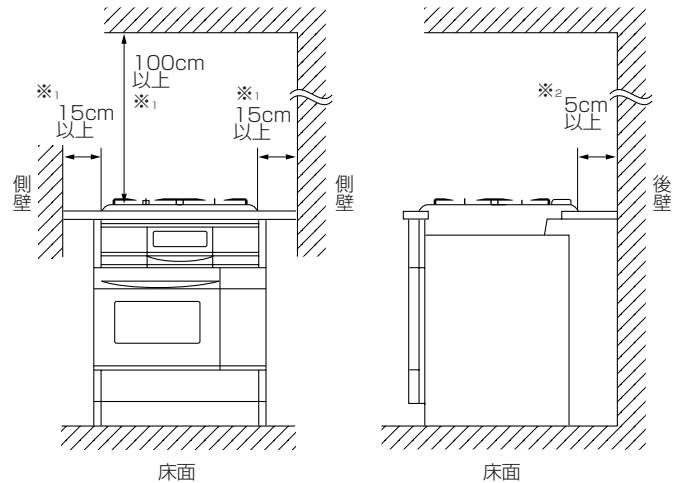
安全装置が正しく働かなかつたり点火しないことがあります。

■ 湯沸器や樹脂製の照明器具の下へ設置しない

- ※₁ コンロの型式によって、上方、側壁の可燃物の離隔距離が異なります。詳しくは、コンロ部の取扱説明書と設置工事説明書を参照ください。
- ※₂ ガス機器防火性能評定試験基準の変更に伴い、製造年月によって可燃物等からの後方離隔距離が異なります。製造年月は銘板に記載してあります。
(例) 09.04 000001

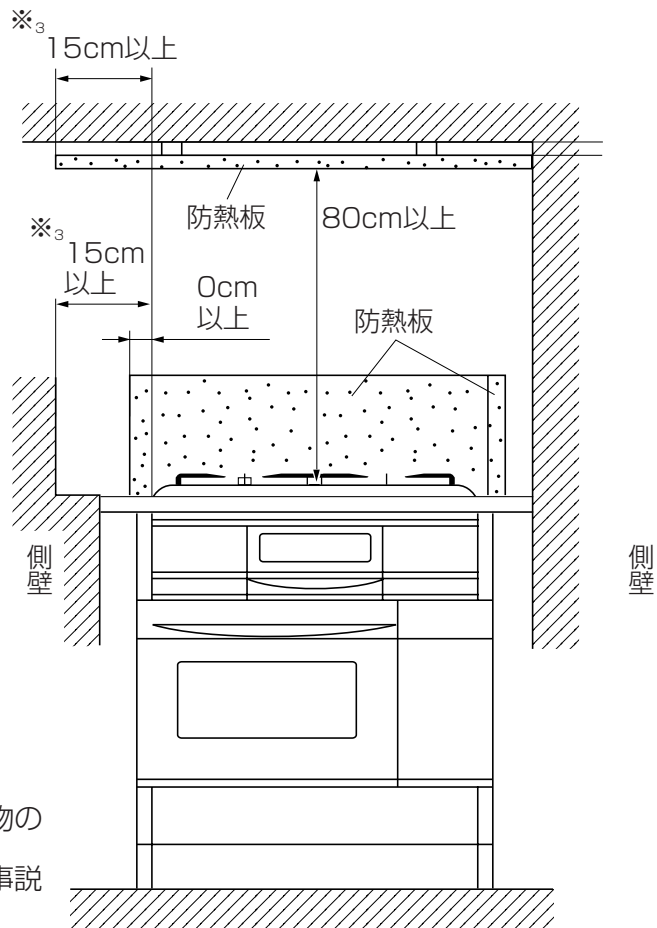
製造年月 製造年月09.03以前は15cm以上

コンロに同梱されている「設置工事説明書」を参照し、トッププレートから後面の可燃物との距離を確認し、コンロとオープン両方満足する距離を確保して、設置してください。



可燃性の壁から15cm以上(天井面は100cm以上)離して設置することができない場合

- 防熱板を右図のように取り付けてください。(詳しくはコンロ側の設置工事説明書を参照してください)
- 調理台・流し台の側面などが可燃性で機器のトッププレートより高い場合も防熱板で流し台側面を保護してください。
- 防熱板については、お買い上げの販売店、または修理受付センターにお問い合わせください。
- 指定の防熱板以外は絶対に使用しないでください。



- ※₃ コンロの型式によって、上方、側壁の可燃物の離隔距離が異なります。詳しくは、コンロ部の取扱説明書と設置工事説明書を参照ください。

仕様

品番	ROG-85BSC1V, ROG-85BSC1K
型式の呼び	RBR-S14C
品名	ガス高速オープン
点火方式	連続放電点火
外形寸法	高さ625mm(525~635mm調整可)×幅598mm×奥行545mm
コンベック庫内有効寸法	高さ195mm×幅340mm×奥行375mm
重量	41kg(附属品含む)
ガス接続	15A(1/2B) 金属可とう管または鋼管
電源	AC100V(50Hz-60Hz共用)
消費電力	80W(待機時消費電力0W)
安全装置	立消え安全装置・過熱防止装置
付属品	オープン皿(2)、網(2)、丸皿、オープン皿取っ手、クックブック、取扱説明書(保証書付)、設置工事説明書

使用ガス種			1時間当たりのガス消費量
都市ガス用	L3	(4A・4B・4C)	3.55kW
	L2	(5A・5AN・5B)	3.55kW
	L1	(6B・6C・7C)	3.55kW
	5	C	3.55kW
	6	A	3.55kW
	12	A	3.30kW
	13	A	3.55kW
LPガス用			3.55kW

MEMO

MEMO

保証書

本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求めの取扱店または取扱説明書記載の修理受付センターに修理をご依頼ください。

*品番・取付日・お客さま・取扱店の欄に記載のない場合は、無効になります。

品名	ガス高速オープン ROG-85BSC1V, ROG-85BSC1K		
保証期間	取付日より	1 年 (注1) (注2)	取付日
お客さま	おなまえ		取扱店名
	おところ		
	おでんわ	() -	

お客さまへ

(注1) 取付日とは、

- ・改修工事の場合は、改修部分の工事の完了日とします。
- ・分譲住宅（建売住宅）、分譲および賃貸マンションの場合は、建築物が建築主さまへ引渡しされた日とします。
- ・建築主様が直に取付される場合は、購入日とします。

(注2) レンジフードや加熱機器、食器洗い乾燥機などの機能機器に関する保証期間、保証条件などは、各々の保証書に関する書面に従います。

・保証書は再発行しませんので、紛失されないよう大切に保管してください。

無料修理規定（保証規定）

- 「取扱説明書」・「ラベル」などの注意書に従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
- 無償修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店または取扱説明書に記載の修理受付センターにご依頼ください。
- 保証期間内でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。（免責事項）
 - 住宅用途以外（車輛、船舶及び使用頻度が極度に高い業務用等）に使用した場合の故障及び損傷等の不具合
 - 指定業者や取付設置説明書等に基づかない取付に起因する不具合
 - お客さまが適切な使用・維持管理を行わなかった事による故障及び損傷等の不具合
 - 専門業者以外による移動・修理・分解・加工・管理・メンテナンスなどに起因する不具合
 - 建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）等製品以外の不具合に起因する当該製品の不具合
 - 経年変化使用に伴う外観上の現象（塗装の色あせ、もらい錆等）または使用に伴う消耗部品の磨耗等により生じる不具合
 - 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気循環及び公害環境（煤煙、塩害、砂塵、各種金属粉、硫化水素ガスなど各種ガス）に起因する不具合
 - 小動物（犬、猫、ねずみ、小鳥、昆虫等）の行為または蔓（つる）や根などの植物の害に起因する不具合
 - 天災地変（火災、爆発等事故、落雷、地震、噴火、風水害、津波、地盤沈下、凍結、雪害等）に起因する不具合による故障及び損傷
 - 戦争、暴動等破壊行為または犯罪等の不法行為に起因する破損や不具合
 - 自然現象や住環境に起因する結露・染み出し・かび等の現象
 - 消耗品（パッキン）類
 - 保証書の期限切れまたは提示がない場合
 - 本書のお取付日、お客さまのお名前、取扱店名の記入のない場合、あるいは字句の書き換えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、本書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明な場合、お買い求めの取扱店または取扱説明書に記載の修理受付センターにお問い合わせください。
- 修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後、6ヶ年です。

【発売元】 株式会社 LIXIL

【製造元】 リンナイ株式会社

株式会社 LIXIL

<http://www.lixil.co.jp/>

修理のご依頼は、修理受付センターまで

受付時間/9:00~19:00（夏期・年末年始の休みは除く）

TEL ☎0120-0000-72 FAX ☎0570-02-7027

商品についての技術的なお問い合わせは、お客様相談センターまで

受付時間/平日 9:00~18:00 土・日・祝日 9:00~17:00（ゴールデンウィーク・夏期・年末年始の休みは除く）

TEL ☎0120-1905-21 FAX ☎0570-02-0828



14C-053B×03 (00) 2011.11.1

181100

06000004793690